

(速報情報)

(平成30年2月16日20時発表)

主な船舶海難(2月15日)

海上保安庁交通部安全対策課

番号	海難発生日時	海難発生場所	船舶種類	国籍	長さ(m)	トン数(t)	海難種類	乗船者数	死者・行方不明者数
1	2月15日 12:00頃	熊本県天草市 大門港付近	旅客船	日本	20.41	39	乗揚 (浅瀬)	23 (内乗客21名)	0
2	2月15日 15:05頃	三重県紀北町 長島港南東沖 (耳穴島付近)	漁船	日本	9.3	1.8	乗揚 (岩場)	1	0
3	2月15日 23:20頃 (情報入手時刻)	大分県姫島村 姫島灯台北東沖	貨物船	ベリーズ	79.39	1,997	衝突	11	0
			コンテナ船	マーシャル 諸島	161.3	16,162	衝突	19	0

※速報情報のため、今後の調査により内容が変わる場合があります。

※死者・行方不明者は、船舶事故によって発生した人数です。

※調査中の事項は「—」で表示しています。

問合せ先:安全対策課 主任海難調査官 寺本

03-3591-6361(内線6505)

03-3591-9736/03-3591-9566(夜間直通・土日・休日)

## ★安全運航のポイント

○浅瀬等への乗揚げや船舶同士の衝突事故が発生しています。

これらの事故を防ぐために、確実な「事前の水路調査」と、「常時適切な見張り」の実施を徹底しましょう。

「衝突・乗揚事故に注意」

[https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171208\\_noriage.pdf](https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171208_noriage.pdf)

(速報情報)

(平成30年2月15日16時発表)

主な船舶海難(2月14日)

海上保安庁交通部安全対策課

番号	海難発生日時	海難発生場所	船舶種類	国籍	長さ(m)	トン数(t)	海難種類	乗船者数	死者・行方不明者数
1	2月14日 20:14頃	香川県小豆島町 地蔵埼沖	漁船	日本	11.5	4.9	衝突	1	0
			貨物船	韓国	80	1,969	衝突	13	0

※速報情報のため、今後の調査により内容が変わる場合があります。

※死者・行方不明者は、船舶事故によって発生した人数です。

※調査中の事項は「—」で表示しています。

問合せ先:安全対策課 主任海難調査官 寺本

03-3591-6361(内線6505)

03-3591-9736/03-3591-9566(夜間直通・土日・休日)

### ★安全運航のポイント

○船舶同士の衝突事故が発生しています。

衝突事故の原因の多くは、「見張り不十分」によるものです。相手船がいつも自船を見ているとは限りません。

航行中に限らず操業中も、常に周囲に対する「適切な見張り」を確実に実施しましょう。

「衝突・乗揚事故に注意」

[https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171208\\_noriage.pdf](https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171208_noriage.pdf)

(速報情報)

(平成30年2月14日16時発表)

主な船舶海難(2月13日)

海上保安庁交通部安全対策課

番号	海難発生日時	海難発生場所	船舶種類	国籍	長さ(m)	トン数(t)	海難種類	乗船者数	死者・行方不明者数
1	2月13日 19:00頃	広島県江田島市 三高港沖防波堤	タンカー	日本	74.31	749	衝突 (防波堤)	8	0 (負傷者1名)

※速報情報のため、今後の調査により内容が変わる場合があります。

※死者・行方不明者は、船舶事故によって発生した人数です。

※調査中の事項は「—」で表示しています。

問合せ先:安全対策課 主任海難調査官 寺本

03-3591-6361(内線6505)

03-3591-9736/03-3591-9566(夜間直通・土日・休日)

### ★安全運航のポイント

○タンカーが防波堤に衝突し、負傷者が発生しています。

衝突事故の原因の多くは、「見張り不十分」によるものです。

常に周囲に対する「適切な見張り」を確実に実施しましょう。

「衝突・乗揚事故に注意」

[https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171208\\_noriage.pdf](https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171208_noriage.pdf)

(速報情報)

(平成30年2月13日17時発表)

主な船舶海難(2月9～12日)

海上保安庁交通部安全対策課

番号	海難発生日時	海難発生場所	船舶種類	国籍	長さ(m)	トン数(t)	海難種類	乗船者数	死者・行方不明者数
1	2月9日 19:30頃	千葉県 船橋三番瀬付近	プレジャーボート	日本	9.32	7.9	乗揚 (海苔網)	1	0
2	2月10日 23:35頃	広島県呉市 鹿島大橋南南東沖	旅客船 (フェリー)	日本	61.35	696	乗揚 (岩場)	6 (乗客なし)	0 (負傷者1名)
3	2月11日 12:40頃 (情報入手時刻)	広島県福山市 藤江町沖	台船	日本	38	-	錨泊中に風浪により流出 (無人漂流) ※後に海岸に乗揚	0	0
			台船	日本	35	-		0	0
4	2月12日 06:31頃 (情報入手時刻)	高知県土佐町 加江崎付近 (船体発見場所)	漁船	日本	9.56	3	乗船者 海中転落 (推定)	1	1

※速報情報のため、今後の調査により内容が変わる場合があります。

※死者・行方不明者は、船舶事故によって発生した人数です。

※調査中の事項は「-」で表示しています。

問合せ先:安全対策課 主任海難調査官 寺本

03-3591-6361(内線6505)

03-3591-9736/03-3591-9566(夜間直通・土日・休日)

### ★安全運航のポイント

○無人の漁船が発見され、乗船者が行方不明となっています。

一人で漁船に乗り込む場合は、特に暴露甲板上で作業中の海中転落に注意しましょう。

また、万が一海中転落した際の生存率を向上させるためにも、出航前に必ず救命胴衣を着用しましょう。

平成30年2月1日から、原則として船室外のすべての小型船舶乗船者に救命胴衣着用が義務付けられました。

「操業中の海中転落に注意」 [http://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171124\\_kaichu.pdf](http://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171124_kaichu.pdf)

(速報情報)

(平成30年2月9日18時発表)

主な船舶海難(2月8日)

海上保安庁交通部安全対策課

番号	海難発生日時	海難発生場所	船舶種類	国籍	長さ(m)	トン数(t)	海難種類	乗船者数	死者・行方不明者数
1	2月8日 08:25頃	北海道厚岸湾内	漁船	日本	6.69	2.26	衝突	1	0 (負傷者1名)
			漁船	日本	7.44	1.7	衝突	1	0
2	2月8日 09:37頃 (情報入手時刻)	神奈川県三浦市 三戸浜海岸西方沖	プレジャーボート	日本	3.38	0.2	航行不能 (船外機の 海没・故障)	1	0

※速報情報のため、今後の調査により内容が変わる場合があります。

※死者・行方不明者は、船舶事故によって発生した人数です。

※調査中の事項は「—」で表示しています。

問合せ先:安全対策課 主任海難調査官 寺本

03-3591-6361(内線6505)

03-3591-9736/03-3591-9566(夜間直通・土日・休日)

★安全運航のポイント

○漁船同士が衝突し、負傷者が発生しています。

衝突事故の原因の多くは、「見張り不十分」によるものです。

常に周囲の見張りを行い、安全に航行するよう心がけましょう。

「衝突・乗揚事故に注意」

[https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171208\\_noriage.pdf](https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20171208_noriage.pdf)